

平成 22 年度

**新鳥栖地区定時制高校  
設置準備委員会**

日 時 平成 23 年 2 月 2 日 (水)  
15 : 00 ~ 16 : 30

場 所 佐賀県立鳥栖工業高等学校 会議室

## 会順（目次）

	頁
I 開会	1
II 教育委員会挨拶	1
III 委員長挨拶	1
IV 協議	
1 「鳥栖地区定時制高校再編計画」の概要	2
2 平成22年度の準備状況	3
3 平成23年度の計画等	4
4 その他	5
V 閉会	5

参考資料
------

1 鳥栖工業定時制再編に伴う工事等について	6
2 教育課程表（平成23年度入学者 普通科、機械・電気科） 及び選択科目群	7
3 校時表	10
4 平成23年度時間割	10
5 平成23年度行事予定（4月～6月（案））	12
6 新高校設置準備委員会設置要領	13
7 新鳥栖地区定時制高校設置準備委員会委員名簿	14



## IV 協議

### 1 「鳥栖地区定時制高校再編計画」の概要（平成22年3月発表）

#### 1 再編の目的

鳥栖高校定時制(普通科)と鳥栖工業高校定時制(機械・電気科)を再編統合し、両校のこれまでの教育を引き継ぐとともに、生徒たちの活力の向上や切磋琢磨する環境を整え、学校の活性化と指導の充実を図る。

- ・再編実施年度 : 平成23年度
- ・設置場所 : 佐賀県立鳥栖工業高校の校地
- ・学校規模 : 普通科40人、機械・電気科40人

#### 2 具体的な学校像

##### (1) 教育目標・めざす学校像

###### ① 教育目標

働きながら学ぶという基盤に立ち、広い視野と豊かな想像力を持ち、自ら学ぶ力と自ら律する力を備え、心身ともにたくましく、個性豊かで人間愛に満ちた、社会に貢献できる人材を育成する。

###### ② めざす学校像

- ・ 勤労と学業を両立させ、たくましく、前向きに、夢に挑戦できる学校
- ・ 学ぶ意欲のある者に、学ぶチャンスと環境を提供する学校
- ・ 多様な進路を選択する生徒のニーズに応え、計画的にキャリア教育を行う学校
- ・ 普通科と機械・電気科を併置することから、「ものづくり」を積極的に取り入れた教育を推進する学校
- ・ 社会生活に必要な基本的な生活習慣、生活マナー、言葉遣いなどを身につけた社会人を育成する学校

##### (2) 特色ある学校づくり

###### ① キャリア教育の推進

- ・ LHRの時間を活用し、4年間を見通して計画的にキャリア教育を実施する。

###### ② 普通科、機械・電気科の相互に選択可能な科目の設定

- ・ 両科の生徒の進路希望や興味・関心に応じた選択科目を設定する。また、情報技術の基礎的知識や技術の習得を目標とした学校独自の科目を設定する。

###### ③ 少人数指導の実施

- ・ 習熟度別授業やTT授業を行う。

###### ④ 「ものづくり」学習の推進

- ・ 「ものづくり」を主なテーマとして、普通科は「総合的な学習の時間」、機械・電気科は「課題研究」を同時間に実施することを検討する。
- ・ 実施内容として、普通科では、家庭科や美術科的内容を含むものや機械・電気科の課題研究などから選択する。機械・電気科では、これまでと同じように「課題研究」として取り組む。

⑤ 魅力ある学校行事

- ・ 両校の従来の学校行事を踏まえ、魅力ある学校行事を検討する。

⑥ 各種講座の開設

- ・ 資格取得などを目標として、授業以外で講座を実施する。機械・電気科の生徒には、従来の専門分野の資格の他に、英検等の普通科分野の資格取得に向けた指導を充実させるとともに、普通科の希望する生徒には、専門分野の資格取得に向けた指導を行う。

⑦ 学校の活力の向上

- ・ 生徒数の増加により、生徒同士の触れ合いや切磋琢磨の機会が増える。また、部活動についても、部員や設置数が増える。

2 平成22年度の準備状況

(1) 広報活動について

① 県教育委員会事務局

- ア 期間 平成22年5月～6月
- イ 対象 三神地区及び佐城地区の教育事務所、市町教育委員会、各中学校
- ウ 資料 リーフレット、再編計画概要

② 鳥栖工業高校

- ア 時期 平成22年11月26日(金)  
(鳥栖工業高校定時制学校説明会)
- イ 場所 鳥栖工業高校
- ウ 対象 三神地区及び小郡市内の中学校職員
- エ 資料 リーフレット、その他

(2) 施設、備品等について【資料1】

- ① 定時制職員室改修
- ② 定時制職員室机、椅子等の整備
- ③ 普通教室用ストーブ、網戸等の整備
- ④ 授業用備品、消耗品の整備

(3) 教育課程について

- ① 教育課程表(平成23年度入学者 普通科、機械・電気科)【資料2-1, 2-2】  
及び選択科目群【資料2-3】
- ② 校時表【資料3】
- ③ 平成23年度時間割【資料4-1, 4-2】
- ④ 利用教室計画(教室棟配置 平成26年度完成)

		階				階			
4階		段				段			
	選択	電気1	階	機械1	普通1	普通2	階	電気2	機械2
3階	授業		段				段		
	選択	電気3	階	機械3	普通3	普通4	階	電気4	機械4
2階	授業		段				段		
			階				階		
1階			段				段		

(4) 制服について

再編計画の確認事項

「制服を規定するが、生徒個々の状況に応じて、現在の鳥栖工業高校で行われているように許可制で私服を認める。

なお、制定する制服や服装に関する規則は、今後、引き続き検討していく。」

3 平成23年度の計画等

(1) 予算関係

- ・ 給食室調理器具、備品等の更新

(2) 行事予定(4月～6月(案))【資料5】

(3) 平成23年度以降の生徒数の推移(見込み)について

○ 鳥栖地区定時制高校の生徒数の見込み

H23.1

鳥栖高校	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
生徒数(見込み)	50	55	61	44	28	10	

鳥栖工業	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
A 生徒数(見込み)	64	54	57	83	104	122	125
B 生徒数(見込み)	64	54	57	73	85	95	98

※A：入学者、卒業者数等の6年平均

B：入学者、卒業者数等の5年平均

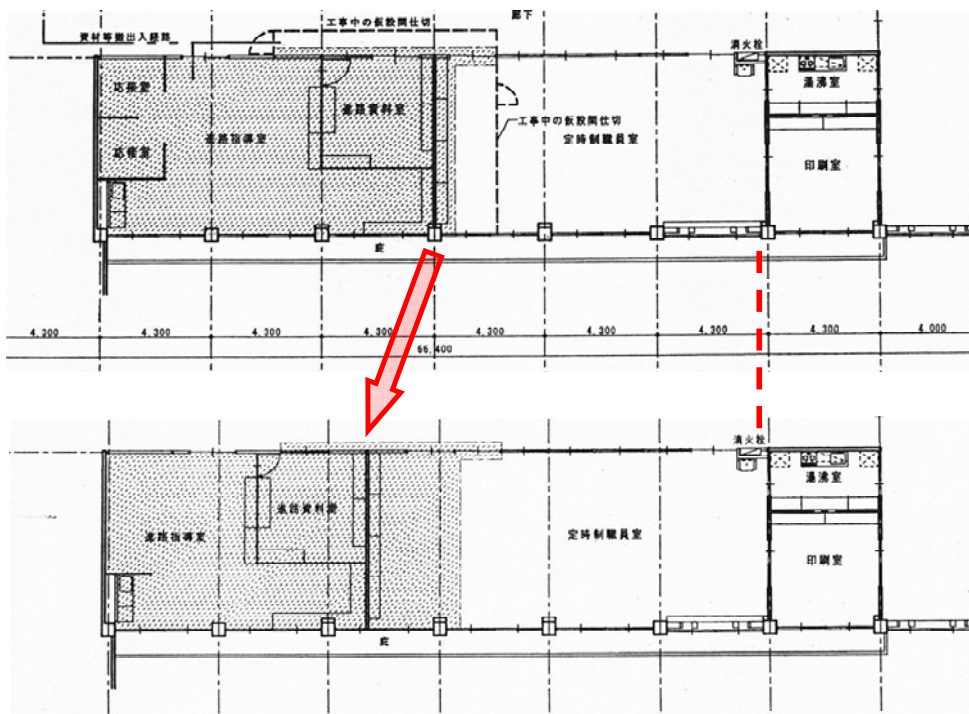
4 その他

V 閉会

平成 23 年 1 月 28 日

1 施設関係

① 定時制職員室改修工事(職員室の拡大) (2月中旬工事予定)



② 教務倉庫移設のための間仕切工事 (2月中旬工事予定)

③ 定時制教室蛍光灯増設工事 (見積中)

2 備品・消耗品関係

① 美術・書道 多目的乾燥棚 (執行済み)

方眼定規等 (2月執行予定)

② 職員室 保管庫 (2月執行予定)

机・椅子 (2月執行予定)

③ 普通教室 ストープ (2月執行予定)

網戸 (2月執行予定)



○ 平成23年度入学生教育課程表（普通科）

資料2-1

平成23年度 実施教育課程表  
(平成23年度入学生用)

佐賀県立鳥栖工業高等学校

教科	科目	学年次	1年次	2年次	3年次	4年次	4年卒合計	併修生					併修生合計	注
								1年次	併修2年	併修3年	小計	併修による単位(注8)		
国語	国語表現Ⅰ	2			②R		0,2			②R	0,2		0,2	
	国語総合	4	2	2			4	2	2		4	0	4	◎△
	現代文	4			③P		0,3			③P	0,3	④	0,3,4	
	古典	4		③N		③N	0,3		③N		0,3	④	0,3,4	
	古典講読	2			②Q		0,2			②Q	0,2	②	0,2	
地理歴史	世界史A	2	2				2	2			2		2	◎△
	世界史B	4			③O		0,3			③O	0,3	④	0,3,4	
	日本史A	2			②Q		0,2			②Q	0,2		0,2	○
	日本史B	4			③P		0,3			③P	0,3	④	0,3,4	○
	地理A	2			②S		0,2			②S	0,2		0,2	○△
公民	現代社会	2		2			2		2		2		2	◎△
	倫理	2			②T		0,2			②T	0,2	②	0,2	
	政治・経済	2				②T	0,2				0	②	0,2	
数学	数学基礎	2			②S		0,2			②S	0,2	②	0,2	注5
	数学Ⅰ	3	3				3	3			3	0	3	◎△
	数学A	2		③N		③N	0,3		③N		0,3	②	0,2	注6
理科	数学B	2			②Q		0,2			②Q	0,2		0,2	注6
	理科基礎	2		2			2		2		2		2	◎
	理科総合A	2	2				2	2			2	0	2	◎△
保健体育	化学	3			③O		0,3			③O	0,3	③	0,3	
	体育	7~8	2	3	2	2	9	2	3	2	7		7	◎
芸術	保健	2	1	1			2	1	1		2		2	◎
	美術Ⅰ	2	②A		②R		0,2	②A		②R	0,2		0,2	◎注10,11
	美術Ⅱ	2			②S		0,2			②S	0,2		0,2	注12
	書道Ⅰ	2	②A		②R		0,2	②A		②R	0,2	0	0,2	◎注10,11
外国語	書道Ⅱ	2			②S		0,2			②S	0,2	0	0,2	注12
	オーラル・コミュニケーションⅠ	2		2			2		2		2	0	2	◎△
	英語Ⅰ	3	3				3	3			3	0	3	
	英語Ⅱ	4			③O		0,3			③O	0,3	④	0,3,4	
家庭情報	リーディング	4		③N		③N	0,3		③N		0,3	④	0,3,4	
	ライティング	4			③P		0,3			③P	0,3		0,3	
	家庭総合	4	2	2			4	2	2		4	0	4	◎
情報	情報A	2		2			2		2		2	0	2	◎
普通科目小計			19	19	16,14,12	19,17,15	73,71,69,67	19	19	16,14,12	54,52,50	19~24	78~66	
専門	工業	原動機	2~6			②T	0,2			②T	0,2		0,2	
		ハードウェア技術	2~12			②T	0,2			②T	0,2		0,2	
		コンピュータ技術基礎	2~4			②T	0,2			②T	0,2		0,2	
	家庭	工業科目小計	0	0	0,2	0,2	0,2,4	0	0	0,2	0,2		0,2	
		フードデザイン	2~6			②R		0,2		②R	0,2	④	0,2	
家庭科目小計	0	0	0,2	0,2	0,2	0	0	0,2	0,2	0~10	0~8			
専門科目小計			0	0	0,2,4	0,2,4	0,2,4,6	0	0	0,2,4	0,2,4	0~10	0~10	
総合的な学習の時間			0	0	3	0	3	0	0	3	3		3	
教科・科目合計			19	19	19	19	76	19	19	19	57	19~24	81~74	
ホームルーム活動			1	1	1	1	4	1	1	1	3		3	
総合計			20	20	20	20	80	20	20	20	60	19~24	84~77	
備考	<p>注1 普通科の卒業は、必修(選択必修を含む)の教科・科目を履修し、総合的な学習の時間(3単位)の単位を含め74単位以上の教科・科目の修得を条件とする。</p> <p>注2 年次間の境界線は、当該年次に履修することが望ましいという意味である。</p> <p>注3 注の「◎」は必修、「○」は選択必修をあらわす。</p> <p>注4 注の「△」は高校卒業程度認定試験で単位修得可能をあらわす。</p> <p>注5 原則として「数学Ⅰ」を必修とするが、編入学等でやむを得ない場合は「数学基礎」を選択必修とする。</p> <p>注6 「数学A」「数学B」の選択は、「数学Ⅰ」の履修が条件である。</p> <p>注7 3年併修希望者は、本校2・3年次に佐賀北高校通信制課程で年度あたり3コマ12単位を上限とし履修し卒業に必要な単位数を補う。</p> <p>注8 佐賀北高校通信制課程で併修可能な科目は、別に定める。</p> <p>注9 ○数字は選択科目の単位数を表す。○数字後の記号は選択群を表す。</p> <p>注10 1年次の芸術(選択A)は、選択必修である。</p> <p>注11 選択Rで芸術を選択する場合、選択Aで履修した科目は選択できない。</p> <p>注12 「美術Ⅱ」の選択は、「美術Ⅰ」の履修が条件である。また、「書道Ⅱ」の選択は、「書道Ⅰ」の履修が条件である。</p>													

# ○ 平成23年度入学生教育課程表（機械・電気科）

資料2-2

## 平成23年度 実施教育課程表

(平成23年度入学生用)

教科 科目		学年次 単位数	(機械・電気科)												併修生										注
			1年次		2年次		3年次		4年次		4年卒合計		1年次		併修2年		併修3年		併修(注12)		併修生合計				
			M	E	M	E	M	E	M	E	M	E	M	E	M	E	M	E	M	E	M	E			
国語	国語表現Ⅰ	2					②R				0,2	0,2								0	0				
	国語総合	4	2		2					4	4		2		2			②		4	4	◎△			
	古典講読	2					②Q				0,2	0,2						②		0,2	0,2				
地理歴史	世界史A	2					2				2	2								0	0	◎△			
	世界史B	4																	4	4	4	4	◇		
	日本史A	2					②Q				0,2	0,2								0	0				
公民	地理A	2							2		2	2					2			2	2	◎△			
	現代社会	2				2				2	2				2					2	2	◎△			
	倫理	2									0	0						②M		0,2	0,2				
数学	政治・経済	2							②T		0,2	0,2						②		0,2	0,2				
	数学基礎	2							②S		0,2	0,2						②		0,2	0,2				
	数学Ⅰ	3	3							3	3		3					②L		0	0,2	注9			
理科	数学A	2					②I				0,2	0,2						②		0	0	注10			
	数学B	2						②Q			0,2	0,2								0	0	注10			
	理科基礎	2				2					2	2			2					2	2	◎			
保健体育	理科総合A	2								2	2							②		2	2	◎△			
	体育	7~8	2		1		2			2	7	7		2	1+2(I)		2		0	7	7	◎注13			
	保健	2		1		1				2	2		1		1				0	2	2	◎			
芸術	美術Ⅰ	2		②A				②R			0,2	0,2		②A						0,2	0,2	◎注6,7			
	美術Ⅱ	2							②S		0,2	0,2								0,2	0,2	注8			
	書道Ⅰ	2		②A				②R			0,2	0,2		②A					0	0,2	0,2	◎注6,7			
外国語	書道Ⅱ	2							②S		0,2	0,2							0	0,2	0,2	注8			
	オーストラリア語	2	2							2	2		2						0	2	2	◎△			
	英語Ⅰ	3						2			2	2						③		0,3	0,3				
家庭	家庭基礎	2						2			2	2								0	0	◎			
	家庭総合	4									0	0							4	0,4	0,4	◇			
情報	情報A	2	情報技術基礎で代替										情報技術基礎で代替												
普通科目小計			12		8,10		8,10,12		6,8,10		36,38,40,42,44		12		10		6,8,10		15~24		47~56				
専門	工業技術基礎	2~6	3	3							3	3		3	3					3	3	◎			
	課題研究	2~6							3	3		3	3				3	3		3	3	◎			
	実習	2~18			3	3	3	3	3(□1)	3(□1)	9(□1)	9(□1)			3	3	3(□1)	3(□1)		6(□1)	6(□1)	注16			
	製図	2~10			3	2	2				5	2			3	2					3	2			
	工業数理基礎	2~6			3						3	0			3						3	0			
	情報技術基礎	2~6	2	2							2	2		2	2						2	2	◎		
	生産システム技術	2~8							②S		0,2	0,2					②L			0,2	0,2				
	機械工作	2~8	2			②I					2,4	0,2	2								2	0			
	機械設計	2~8					2		3		5	0					3				3	0			
	原動機	2~6					②R		②T		0,2,4	0,2,4					②M			0,2	0,2				
	電気基礎	2~8		2		4					0	6		2	4						0	6			
	電気機器	2~6					2		②S		0,2	2,4					②L			0,2	0,2				
	電力技術	2~8					2			3	0	5					3				0	3			
	電子技術	2~8				②I		②R			0,2,4	0,2,4									0	0			
	ハードウェア技術	2~12							②T		0,2	0,2					②M				0	0			
	工業科目小計	7			11,9		9,7		13,11,9		40,38,36,34,32			7		9		13,11,9		0	29,27,25				
	家庭	フードデザイン	2~6					②R			0,2	0,2							④		0,4	0,4			
家庭科目小計	0			0		0,2		0		0,2			0		0		0		0,4	0,4	0,4				
専門科目小計		7			11,9		11,9,7		13,11,9				7		9		13,11,9		0,4		33~25				
総合的な学習の時間			課題研究で代替										課題研究で代替												
教科・科目合計		19	19		19		19		76		76		19		19		19		19~24		76~81				
ホームルーム活動		1	1		1		1		4		4		1		1		1				3		3		
総合計		20	20		20		20		80		80		20		20		20		19~24		79~84				
備考	注1 機械・電気科の卒業は、必修の各教科・科目を履修し、専門25単位以上と総合的な学習の時間(3単位)の単位数を含めて74単位以上の修得を条件とする。																								
	注2 2年次間の境界線は、当該年次に履修することが望ましいという意味である。																								
	注3 注の「◎」は必修、「○」は選択必修をあらわす。「◇」は3年併修生の必修をあらわす。																								
	注4 注の「△」は高校卒業程度認定試験で単位修得可能をあらわす。																								
	注5 ○の中の数字は選択科目の単位数を表す。○数字後の記号は選択群を表す。																								
	注6 1年次の芸術(選択A)は、選択必修である。																								
	注7 選択Rで芸術を選択する場合、選択Aで履修した科目は選択できない。																								
	注8 「美術Ⅱ」の選択は、「美術Ⅰ」の履修が条件である。また、「書道Ⅱ」の選択は、「書道Ⅰ」の履修が条件である。																								
	注9 原則として「数学Ⅰ」を必修とするが、編入学等でやむを得ない場合は「数学基礎」を選択必修とする。																								
	注10 「数学A」「数学B」の選択は、「数学Ⅰ」の履修が条件である。																								
	注11 3年併修希望者は、本校2・3年次に佐賀北高校通信制課程で年度あたり3コマ12単位を上限とし履修し卒業に必要な単位数を補う。																								
	注12 佐賀北高校通信制課程で併修可能な科目は、別に定める。																								
	注13 3年併修希望者は、選択1(2年次)で必ず体育を選択する。																								
	注14 電気コースの併修生は、電験3種の認定を受けることができない。																								
	注15 工業科の選択科目は、機械コース・電気コース相互に履修することができる。																								
	注16 実習の「□」は、実務代替を表し、外数で示す。																								

## ○ 平成23年度入学生 選択科目群

資料2-3

### ○ 普通科のみの選択科目群

選択枠	単位数	科目名	備考
N	3	古典、 数学A、 リーディング <sup>※</sup>	2,4年次共通
O	3	世界史B、 化学I、 英語II	3,4年次共通
P	3	現代文、 日本史B、 ライティング <sup>※</sup>	3,4年次共通

### ○ 機械・電気科のみの選択科目群

選択枠	単位数	科目名	備考
I	2	数学A、 機械工作、 電子技術 体育 <sup>※</sup>	2年次 ※ 体育の選択は、三修生のみで、選択必修

### ○ 普通科、機械・電気科共通選択科目群

選択枠	単位数	科目名	普通科選択年次	機械・電気科選択年次
Q	2	古典講読、 日本史A、 数学B	3,4年次共通	3年次
R	2	国語表現I、 美術I、書道I、 フードデザイン、 原動機、 電子技術	3,4年次共通 ※ 原動機、電子技術を除く ※ 芸術の選択において、選択A(1年次)で履修した科目は選択できない。	3年次 ※ 芸術の選択において、選択A(1年次)で履修した科目は選択できない。
S	2	地理A、 数学基礎、 美術II、書道II 生産システム技術、 電気機器	3,4年次共通 ※ 生産システム技術、電気機器を除く	4年次 ※ 地理Aは全員履修のため除く
T	2	(倫理、政治・経済)、 原動機、 ハードウェア技術、 コンピュータ技術基礎 <sup>注</sup>	3,4年次共通	4年次 コンピュータ技術基礎 <sup>注</sup> を除く

※ ( ) で括った科目は、隔年開講。

○ 校時表

資料3

給食	17:20~17:40
HR	17:45~17:50
1時限	17:50~18:40
2時限	18:45~19:35
3時限	19:40~20:30
4時限	20:35~21:25

○ 平成23年度入学生時間割（普通科）

資料4-1

**平成23年度 前期 時間割 普通科**

	月				火				水				木				金			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1年	理科総合A	英語I	数学I	世界史A	家庭総合		英語I	数学I	選択A 美術I 書道I	国語総合	理科総合A	数学I	英語I	保健	世界史A	LHR	国語総合	体育		

**後期 時間割 普通科**

	月				火				水				木				金			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1年	理科総合A	英語I	数学I	世界史A	家庭総合		英語I	数学I	選択A 美術I 書道I	国語総合	理科総合A	数学I	英語I	保健	世界史A	LHR	国語総合	体育		

## ○ 平成23年度入学生時間割 (機械・電気科)

## 平成23年度 前期 時間割 機械・電気科

	月				火				水				木				金			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
M1	OC I	工業技術基礎			数学 I	機械工作	情報技術基礎			選択A		国語総合	数学 I	OC I	機械工作	保健	数学 I	LHR	国語総合	体育
E1		工業技術基礎				電気基礎	情報技術基礎			美術 I					電気基礎					
M2	保健	現代社会	工業数理	国語総合	理科基礎	実習			選 I	理科基礎	工業数理	体育	現代社会	機械製図			LHR	工業数理	国語総合	選 I
E2			電気基礎			実習			数学A		機械工作			電気基礎	電気基礎	電気製図		数学A		電子技術
M3	世界史A	選J	機械製図		英語 I	体育	日本史A	選K	実習	家庭基礎	選J	国語表現 I	英語 I	LHR	世界史A	機械設計	選K	日本史A		
E3		国語表現 I	電気機器	電力技術															電力技術	原動機
M4	機械設計	理科総合A	体育		地理A	理科総合A	選L	選M	選M	選L	地理A	機械設計	実習			LHR	課題研究	製図		
E4	電力技術		数学基礎	国語表現 II			国語表現 II	数学基礎	電力技術	電力技術			実習	課題研究						

## 平成23年度 後期 時間割 機械・電気科

	月				火				水				木				金			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
M1	OC I	工業技術基礎			数学 I	機械工作	情報技術基礎			選択A		国語総合	数学 I	OC I	機械工作	保健	数学 I	LHR	国語総合	体育
E1		工業技術基礎				電気基礎	情報技術基礎			美術 I					電気基礎					
M2	保健	現代社会	工業数理	国語総合	理科基礎	実習			選 I	理科基礎	工業数理	体育	現代社会	機械製図			LHR	工業数理	国語総合	選 I
E2			電気基礎			実習			数学A		機械工作			電気基礎	電気基礎	電気製図		数学A		電子技術
M3	世界史A	選J	機械製図		英語 I	体育	日本史A	選K	実習	家庭基礎	選J	国語表現 I	英語 I	LHR	世界史A	機械設計	選K	日本史A		
E3		国語表現 I	電気機器	電力技術															電力技術	原動機
M4	機械設計	理科総合A	体育		地理A	理科総合A	選L	選M	選M	選L	地理A	機械設計	課題研究			LHR	課題研究	製図		
E4	電力技術		数学基礎	国語表現 II			国語表現 II	数学基礎	電力技術	電力技術			実習	課題研究						

平成23年度年間行事予定

佐賀県立鳥栖工業高等学校(定時制)

4 月		5 月		6 月	
日	曜	曜	行事	曜	行事
1	金	日		水	
2	土	月		木	
3	日	火	憲法記念日	金	
4	月	水	みどりの日	土	
5	火	木	こどもの日	日	
6	水	金		月	
7	木	土		火	
8	金	日		水	
9	土	月		木	
10	日	火		金	①授業、②HR(結団式)、総体練習
11	月	水		土	
12	火	木		日	定通制総合体育大会(佐賀市、陸上:鹿島)※1
13	水	金	HR(定通野球大会社行式)	月	振替休日
14	木	土		火	表彰、解団式
15	金	日	定通野球大会(スホーパーク川副多目的広場)	水	
16	土	月		木	
17	日	火		金	
18	月	水		土	
19	火	木	創立記念日、(杵ヶ峰登山)	日	
20	水	金		月	
21	木	土		火	
22	金	日	定通野球大会(予備日)	水	
23	土	月		木	
24	日	火		金	
25	月	水		土	
26	火	木		日	
27	水	金		月	
28	木	土		火	
29	金	日	昭和の日	水	作文指導、採点箋
30	土	月		木	作文指導
31		火			
備考	眼科検診 耳鼻科検診 尿検査 内科検診 X線間接撮影(1年生) 心臓検診(1年生) 歯科検診		PTA役員会 危険物取扱者試験 PTA総会	※1 定時制通信制体育大会 総合体育館大競技場：総合開会式、バスケットボール 総合体育館小競技場：卓球 市村記念体育館：バレーボール 鹿島市蟻尾公園陸上競技場：陸上競技	

※平成23年度第1回高等学校卒業程度認定試験

クールビズ期間  
6月～9月

# 新高校設置準備委員会設置要領

平成14年10月21日  
佐賀県教育委員会教育長決定  
一部改正 平成21年4月 1日

## (設置)

第1条 佐賀県立高等学校再編整備実施計画に定める再編等によって設置される高校（以下「新高校」という。）の具体的な在り方等を検討するために、県立高等学校再編整備推進本部設置要綱第7条の規定に基づき、新高校設置準備委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

2 委員会は、新高校ごとに別表のとおり設置する。

## (所掌事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる具体的な検討を行う。

- 一 新高校の教育内容及び管理運営等に関すること
- 二 新高校の施設・設備に関すること
- 三 新高校への円滑な移行に関すること
- 四 前号に掲げるもののほか、検討を要すること

## (組織)

第3条 委員会の委員は、再編等整備の対象となる学校（以下「再編等対象校」という。）の校長、教職員、県教育委員会事務局関係者及び地域関係者のうちから教育長が委嘱する。

2 委員会には委員長及び副委員長を置き、再編等対象校関係委員の中から教育長が指名する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

4 委員長は、必要と認めるときは、委員会に作業部会を設置することができる。

## (会議)

第4条 委員会は、委員長が招集し、主宰する。

2 委員長は、必要と認めるときは、委員以外の者に委員会への出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

## (事務局)

第5条 委員会の事務局は、委員長が所属する学校及び学校再編・新太良高校準備室に置く。

## (補足)

第6条 この要領に定めるもののほか、委員会及び作業部会の運営に必要な事項は委員長が委員会に諮って定める。

## 新鳥栖地区定時制高校設置準備委員会委員（平成 22 年度）

No.	所属・職名	氏名	備考
1	鳥栖工業高等学校校長	大串 繁樹	委員長 鳥栖工業高校関係者
2	鳥栖工業高等学校教頭	堤 誠司	鳥栖工業高校関係者
3	鳥栖工業高等学校事務長	生島 知洋	
4	鳥栖高等学校校長	富松 九三男	副委員長 鳥栖高校関係者
5	鳥栖高等学校教頭	家永 國廣	鳥栖高校関係者
6	鳥栖工業高等学校 P T A 代表	松尾 正夫	地元関係者
7	鳥栖高等学校 P T A 代表	中野 久雄	
8	鳥栖市教育長	檜崎 光政	鳥栖市関係者
9	鳥栖市立鳥栖西中学校校長	三橋 早苗	中学校関係者
10	総務課長	吉岡 克己	県教委関係者
11	教職員課長	中島 秀明	
12	教育政策課長	丹宗 成一	
13	学校教育課長	平山 又一	
14	体育保健課長	澤山 忠澄	
15	学校再編・新太良高校準備室長	神代 芳男	
16	学校再編・新太良高校準備室参事	古賀 信孝	
事務局	鳥栖工業高校教諭	辻 雅也	
	学校再編・新太良高校準備室企画主査	上赤 真澄	